

# 宇宙を目指す 学生たちのチャレンジ



詳細はこちら！



## クラウドファンディングやります！

ARLISSは、米国の広大な砂漠を舞台に毎年9月に開催される、小型模擬人工衛星“CanSat”の打上げ実証実験です。競技会としての一面もあり、様々な国や地域の学生が集まり、技術やアイデアを競い合い、貴重な経験を積むことができます。

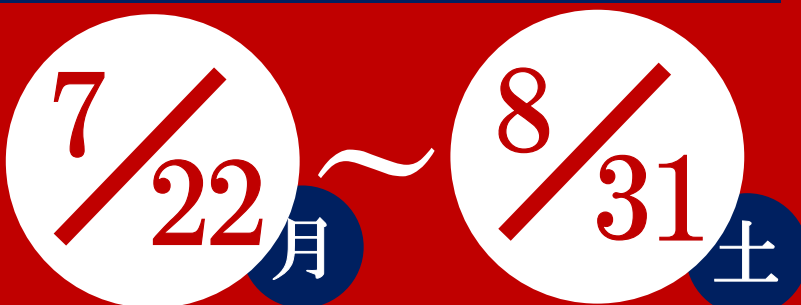
20年以上にわたり、将来の宇宙開発エンジニアを育成してきましたが、円安による経費増大で学生の負担が重くなり、参加費用の高騰が続いています。経済的理由で参加を断念する学生が増えることは問題であるため、クラウドファンディングを計画しています。



▲ 小型模擬人工衛星 “CanSat”

### 寄付募集期間

2  
0  
2  
4



### 達成目標

第一目標

150万円

参加費用減額に使用します

第二目標

330万円

参加チームのロケット打上げ費用を助成



# 未来を掴め！宇宙へ飛び出せ！



## ご支援の使い道

ARLISSは1度の開催で、大会予算・ロケットの燃料費・会場設営費・旅費などを総計すると、2千万円以上の費用が必要となります。そのなかで、参加者は自分たちが現地まで移動し、滞在する費用（1人あたり30万円）と、ARLISSへの参加費（1人あたり3万円）、ロケットの打上げ費用（1回あたり10万円弱 ※600ドル）を負担しています。ARLISSへの参加費については、大会を運営するために必要な予算に充てるため、学生運営が徴収していますが、我々としても学生に対して多額の自己負担の上で参加費を徴収しなければならない現状を問題視しています。

そこで、ご支援の第1目標額である150万円に関しては、少しでも学生の参加者への負担を軽減するために、参加費を1.5万円に減額し、運営予算として足りない金額に充てさせていただきます。

また、第2目標金額の330万円に達成した場合、各チームが負担しているロケットの打上げ費用を助成するために使わせていただきます。

## ご支援の方法

READYFORにてARLISSのクラウドファンディングページを7月22日（月）に公開し、そちらのページでご寄付いただけます。

また、右のQRコードからフォームにてメールアドレスを登録していただきますと、今後のクラウドファンディングに関する追加情報や、投資期間の開始のご案内をARLISS運営から送らせていただきますのでご活用ください。

メールアドレスの登録はこちらから！



～クラウドファンディングの広報活動にご協力いただいている方々～

宇推くりあ／宇宙システム開発株式会社／宇宙の店／株式会社うちゅう／  
ぎーち（ブレイク兄）／さぽべあ／田間豊常／東京とびもの学会／  
室蘭市市民活動センター／ASE-Lab／OSFC 大分スペースフューチャーセンター／  
sorae 宇宙へのポータルサイト／Space Color Project SCOPE

（五十音・ABC順）

